

# ミズユキノシタ

*Ludwigia ovalis* Miq.  
アカバナ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧II類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

従来普通にみられたが、水田の乾田化、湿地環境の消失にともない減少した。

## 分 布

本州～琉球に分布。県内ではおおい町、小浜市、若狭町、敦賀市、あわら市、越前市、南越前町、永平寺町、坂井市、福井市、大野市での記録がある。

## 種の特徴

水田や湿地に生える多年草。茎は大部分が泥の上を這い、長さ20～40cmになる。全体的に毛がなく、いちじるしく分枝する。葉は広卵形～楕円状卵形、薄く全縁。花期は7～10月。花は葉腋に単生し、淡黄緑色、花弁はない。

## 生育を脅かす要因

生育地の開発、土地造成、管理放棄。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○			○	○		○		○	○	○	○			○	○

# ムクロジ

*Sapindus mukorossi* Gaertn.  
ムクロジ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

庭園や神社などにしばしば植えられるが、自生のものは少ないので要注目とした。

## 分 布

本州（新潟県、茨城県以南）～琉球、小笠原に分布する。県内では高浜町、おおい町、小浜市、若狭町、越前町で確認されている。

## 種の特徴

落葉高木で、雌雄異株。葉は長さ30～70cm、幅7～20cm、小葉は4～8対あって狭長楕円形、無毛。花期は6月、花は黄緑色。果実は球形、黄色または黄褐色に熟し、径約2cm、基部に発達しない心皮が付く。種子は球形、径1cm内外、黒色でかたい。

## 生育を脅かす要因

森林伐採。

参考文献 福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○		○		○										

# オオバボダイジュ

*Tilia maximowicziana* Shiras.  
アオイ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地が3地区と限定され個体数も少ないので、今回要注目とした。

## 分 布

北海道～本州（東北、北陸、関東北部）に分布する。県内では越前町、南越前町、池田町で確認されている。

## 種の特徴

落葉高木。若枝には淡黄褐色のやわらかい星状毛が密生する。葉柄は長さ4.5～7cm、灰白色の星状毛が密生する。6～7月、葉柄の基部側方から長さ6～10cmの花序を伸ばし、十数個の花を付ける。果実は球形または楕円形で、長さ10～15mm、灰白色の短軟毛が密生する。

## 生育を脅かす要因

産地限定、森林伐採。

参考文献 福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
							○	○	○								